

本当に必要な施設なの？
まずは「知る」事からはじめよう！

Q
六ヶ所
再処理工場って
どんな工場？

A
六ヶ所再処理工場は、原発で使った核燃料からウランとプルトニウムを取り出す化学工場です。その際に核燃料をバラバラに切断し溶かすので、危険な放射性物質を解放してしまいます。本格操業になった場合、海に放出される放射性物質は「原子力発電所（1基）の180倍」との試算も出来ます」（2009.3 政府答弁）。

3km 沖、水深 44m
地点から海中へ排出

ひろめてください

あなたのまわりに、再処理工場の真実を伝えてください。まわりの人が、またまわりの人に伝え、どんどん真実が伝われば再処理を止める大きな力になります。

とめるために

あなたのまわりの人と、地方議会に陳情とか請願をしてみませんか。議員の皆さんにも再処理工場の問題を伝えてください。地方の政治がまともれば中央の政治を変えることができます。

もっと知る

岩手の会 HP、わかめの会 HP、原子力資料情報室 HP、美浜の会 HP、グリーンアクション HP、「いのちと放射能」柳澤桂子著（ちくま文庫）、「内部被曝の脅威」肥田舜太郎／鎌仲ひとみ著（ちくま新書）

お問い合わせ / 三陸の海を放射能から守る岩手の会
〒020-0004 盛岡市山岸 6-36-8 永田方 Tel&Fax019-661-1002
<http://homepage3.nifty.com/gatayann/env.htm>

海に 空に

これ以上放射能を
流さないで！

六ヶ所再処理工場

Q&A

親潮

放射性物質は
微量なら
安全なの？

3km 沖、水深 44m
地点から海中へ排出

放射性物質とは、放射線を出す物質のことです。放射線は、生命の設計図である遺伝子（DNA）を傷つけるので、癌や遺伝的障害をひき起こすといわれています。大人より、子ども、子どもより赤ちゃんや胎児に大きい影響が出ます。また、再処理工場から出る人工の放射性物質は、排泄されにくく、生物に蓄積・濃縮されるものも少なくありません。放射性物質は微量でも危険なのです。
*アメリカ科学アカデミーは2005年、低線量の被ばくでも発がんの危険があり、これ以下なら安全といえる量は無いと発表しました。

子どもたちへの
影響が心配だわ

こんなに美味しい農
作物・海産物なのに。
風評被害で困ったよ